

令和3年度大館市学生応援ふるさと便（第1回）

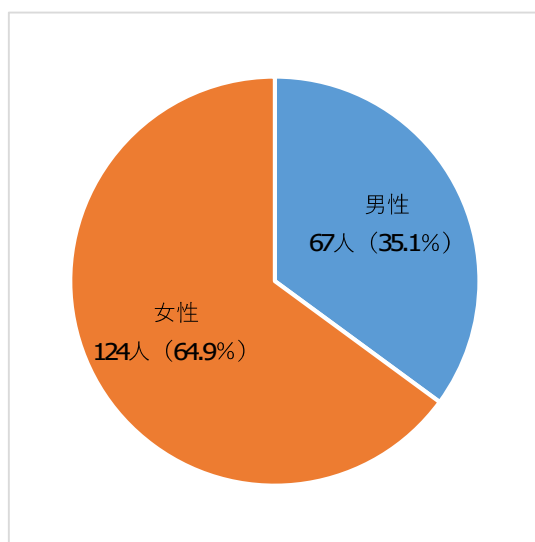
アンケート 集計結果

○実施方法 郵送またはインターネットによる回答

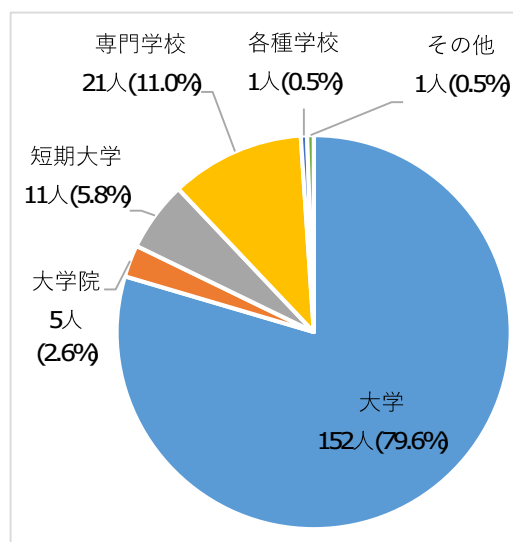
○対象者数 852 人

○回答数 191 人（回答率 22.4%）

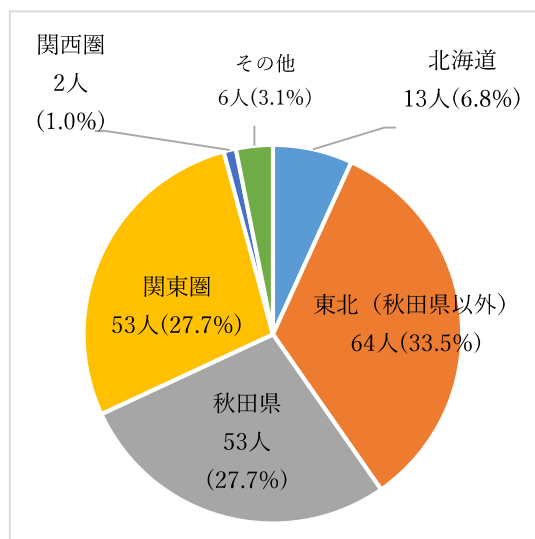
Q1. 性別



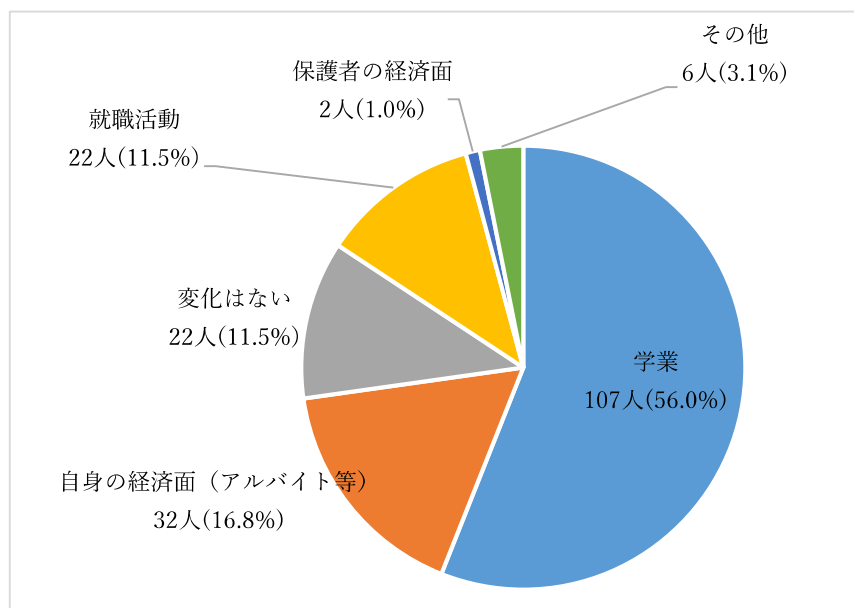
Q2. 進学先



Q3. 居住地



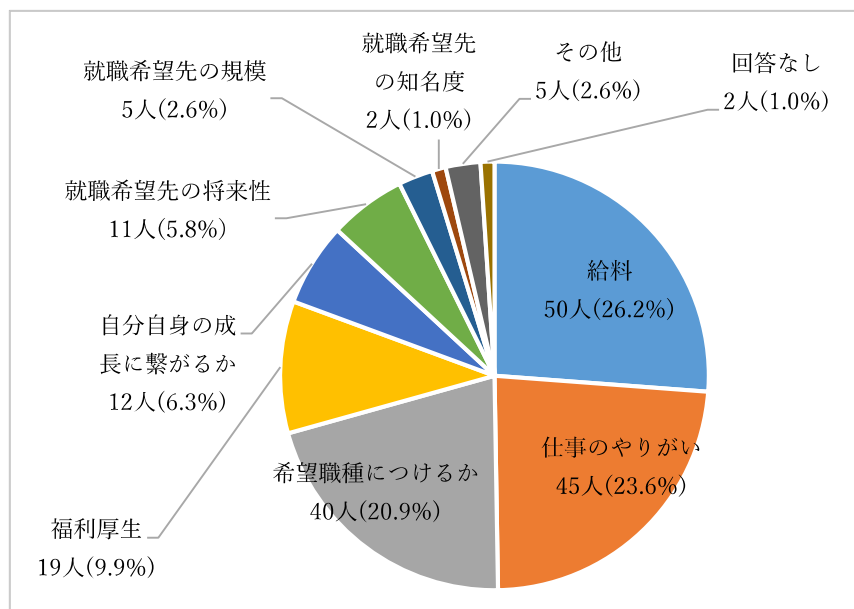
Q 4. 新型コロナウイルス感染症の拡大により、一番影響を受けたと感じるもの（1つ選択）



【その他の内容】

- ・実家への帰省
- ・学校行事や部活動
- ・友人との付き合い

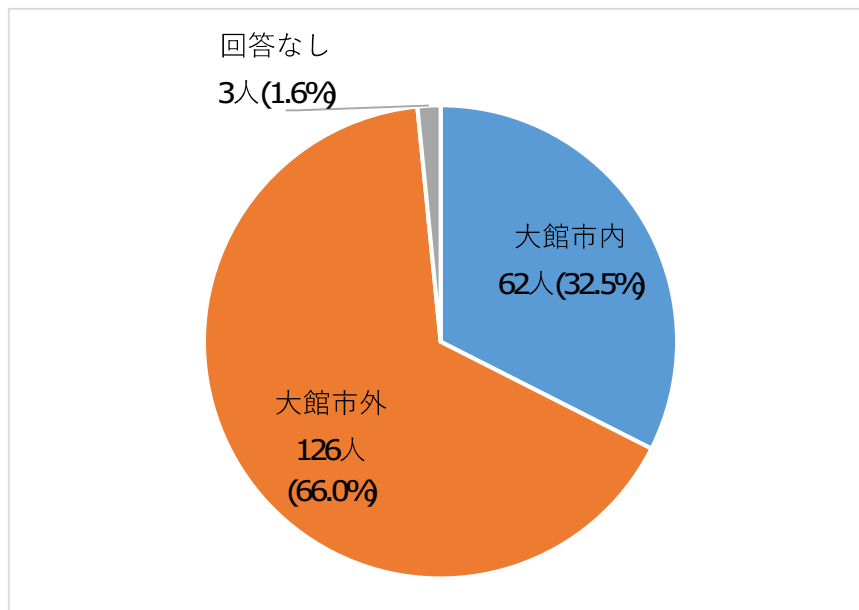
Q 5. 就職希望先を決めるうえで、最も重視する点（1つ選択）



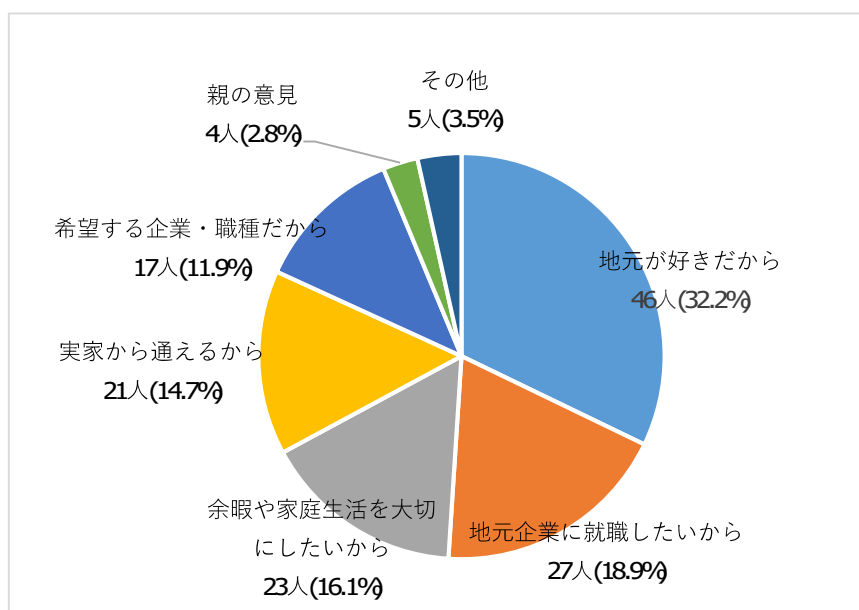
【その他の内容】

- ・人間関係
- ・永住したいと思える県かどうか

Q 6．現在の就職希望先



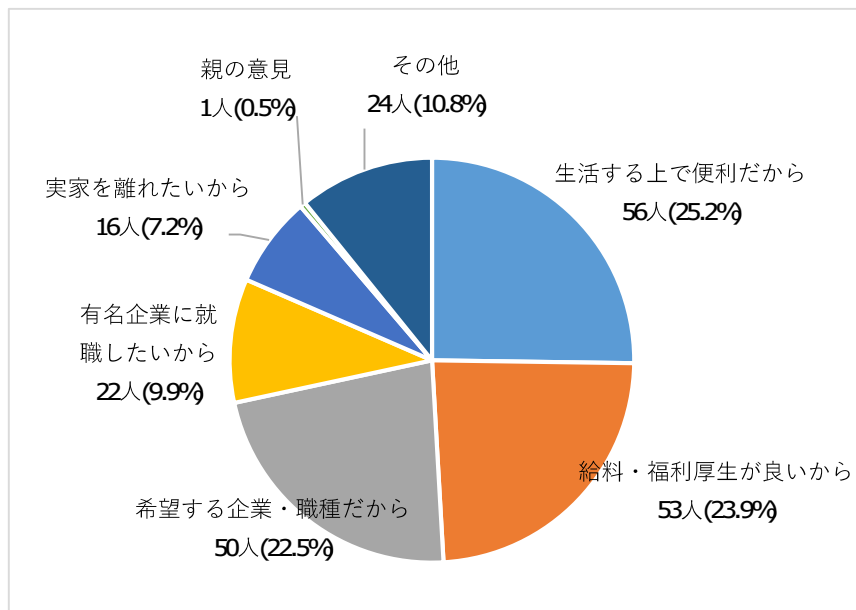
Q 7－1．就職先を大館市内に希望する理由（3つまで選択）



【その他の内容】

- ・ 家族に恩返しをしたいから
- ・ 消防士として大事な市民を守りたいから
- ・ 奨学金返済のため、3年間は地元で働く必要があるから

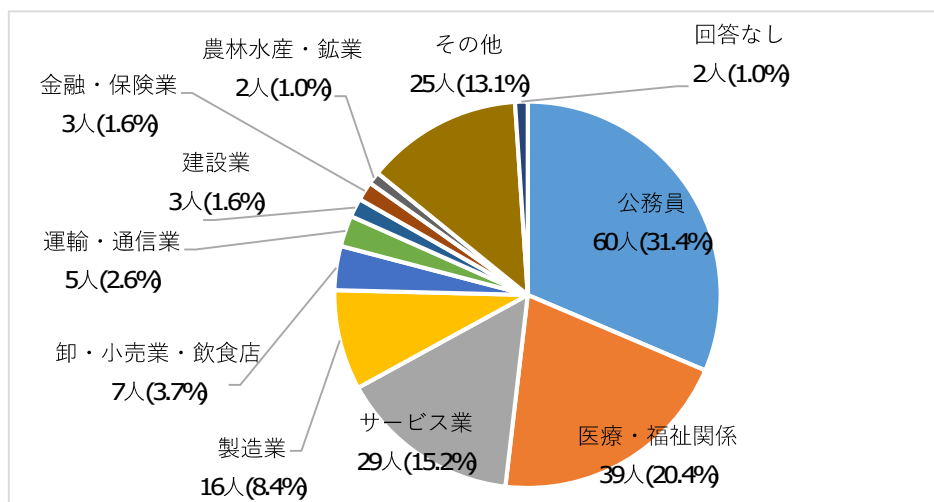
Q 7－2. 就職先を大館市外に希望する理由（3つまで選択）



【その他の内容】

- ・大館市に限らず、秋田県内で働きたいから
- ・市外で経験を積み、大館に戻ってきたいから
- ・都会のほうが職業選択の幅が広く、採用人数も多いから
- ・海外で勤務したいから
- ・新しい経験や知識を得たいから
- ・大館市はつまらない、未来がないから

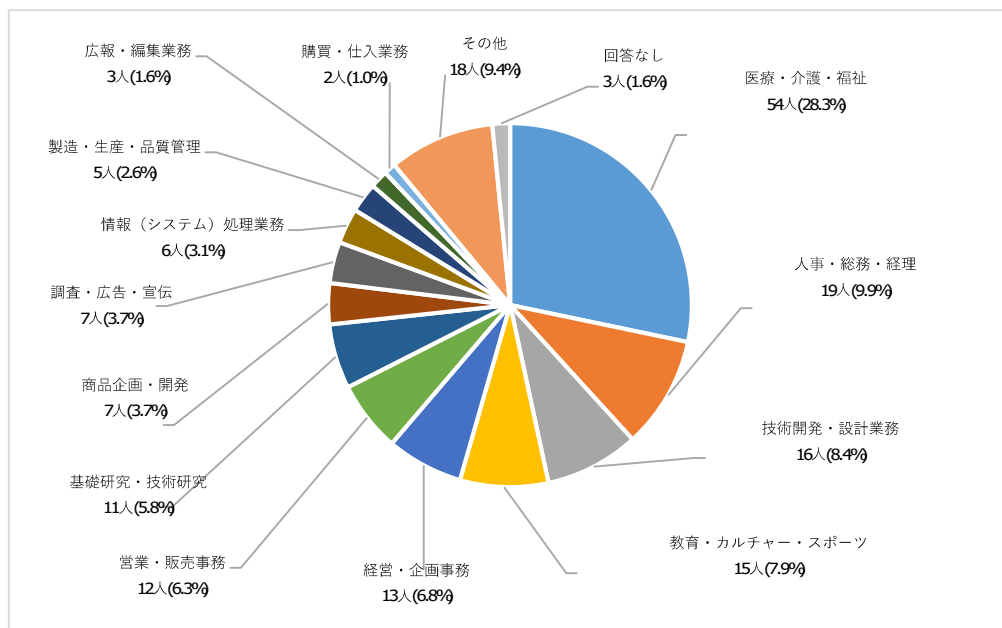
Q 8. 希望する就職先の業種（1つ選択）



【その他の内容】

- ・IT関係
- ・研究職
- ・芸能・メディア関係

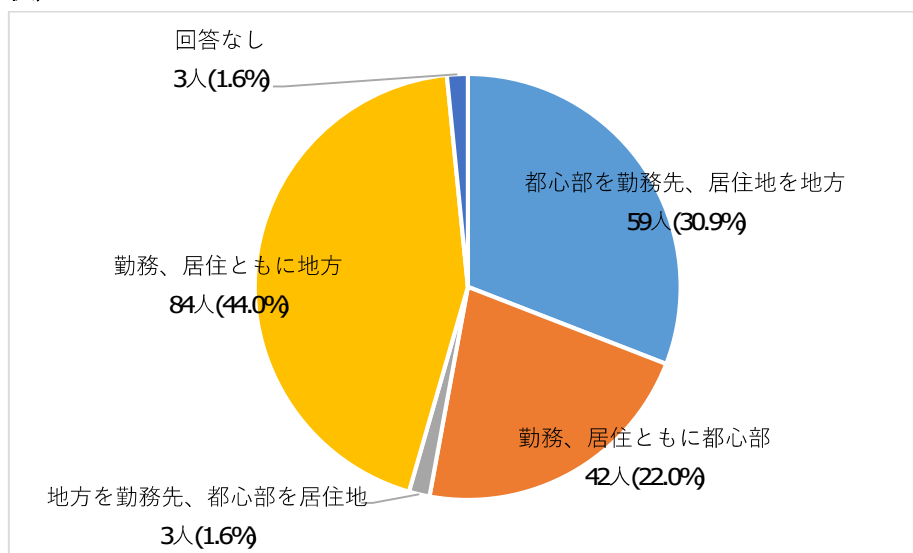
Q 9. 希望する就職先で就きたい業種（1つ選択）



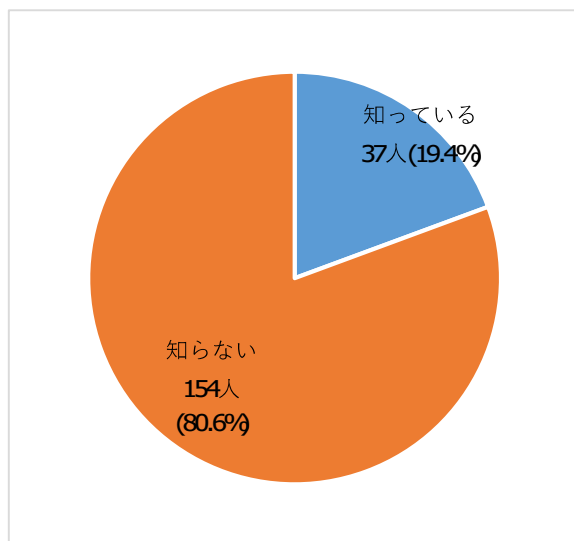
【その他の内容】

- ・清掃
- ・警備
- ・クリエイティブ・編集・出版

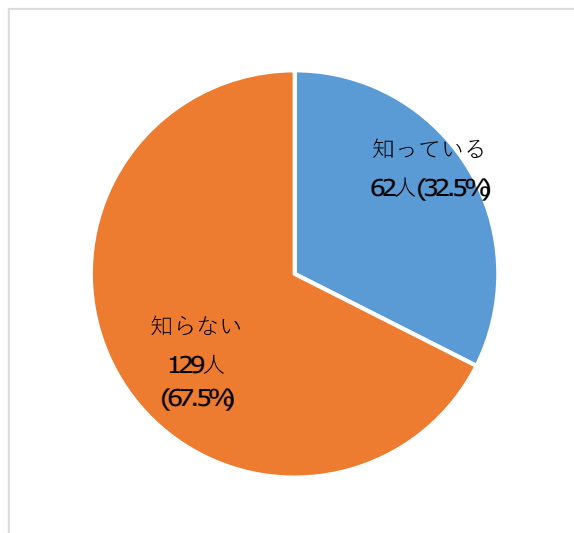
Q 10. テレワーク等により働く場所が自由になった時の勤務先・居住地の理想（1つ選択）



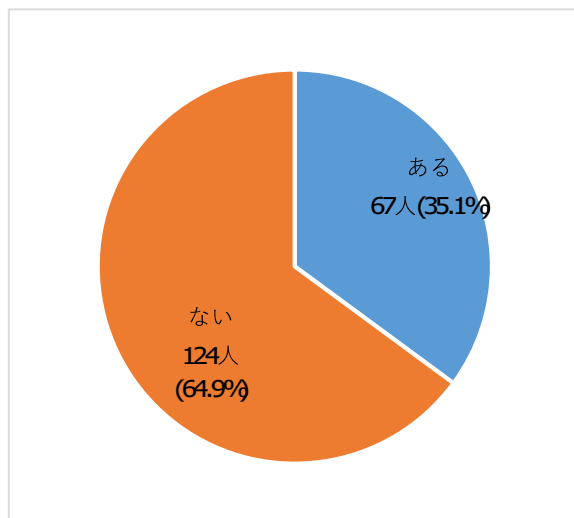
Q 1 1－１．秋田県就活情報サイト「KocchAke!」をご存じでしたか



Q 1 1－２．県内就職者向け優待制度「秋田GO!ENアプリ」をご存じでしたか



Q 1 1－３．地元大館の企業情報を収集したことはありましたか



Q 1 2. 大館市に希望することや求めるもの（一部抜粋）

- ・大館駅はもっと上手く活用できると思います。駅の近くで商店街とか買い物とかを済ませてられればいいと思います。
- ・看護師、保健師の資格を得るために大学で勉強しているので、それらの資格を生かして働ける場所が市内にどのくらいあるのか知りたい。
- ・イベント行事を開催してほしい。
- ・Suica が使えるととても便利だと思う。大館駅周辺のショッピング施設を充実させると良いと思う。
- ・都会に比べたら当然娯楽や華やかさでは劣ります。ただ、大館にはそのようなものは求めています。生まれ育った大切な場所です。住んでいる方々が、不満を感じることなく過ごすことができる街づくり・支援などを充実させていただければと思います。
- ・広い土地を活用した大型商業施設
- ・企業のことをもっと発信して欲しい。
- ・市役所を希望しているが、高校卒業程度の採用者数が少ない。他の市町村に比べて倍率も高いので、採用者数を増やしてほしい。
- ・公共交通機関の整備
- ・今回のふるさと便も凄くいいがお金の方が嬉しい。
- ・若い人が集まる場所が欲しい。
- ・観光地が必要。秋田県に行ってみたいと言われることが多いのですが観光地が点在しているため勧めるのが難しいです。大館には秋田犬会館などがあり、秋田県内でも魅力度は高いと思いますがそれだけのために行くことになるので中々難しいと思ってしまいます。
- ・バス代を低価格にしてあげてほしい。バス自体の大きさはもっと小さくて良い。ハチ公号、安くて良いが本数が少なく便数も少ない。
- ・プールが欲しい。
- ・若者向けの服屋を増やしてほしい。
- ・医療施設の充実化（特に皮膚科）
- ・地元にはどんなのがあるのか説明するとなるとパッと思いつくものがないなと感じます。もっとイベントを知ってもらえるよう発信に力を入れたらいいなと思います。
- ・もう少し産業、商業が発達して、最低賃金も増えてくれたら嬉しいです。

- ・このご時世でも帰ってきやすいような市にして欲しいと感じました。高齢者がとても多いので感染対策をしっかりした方がいいと思います。関東圏と比べたらかなり緩い感じがします。
- ・大館駅が新しくなったら、ぜひ駅ピアノを置いてほしい。緑や花、駅周辺に行きたくなくなるような町づくりをしてほしい。
- ・急性期の病院に就職希望しているが選択肢が市立病院くらいしかないので選択肢がなくて地元就職したいものの…という気持ちになります。
- ・もっと多くの就職先が見つければいつでも帰りたいと思います。
- ・総合病院、診療所の数は体感的に地方の中では多い方だとは思いますが、高度な医療の提供、業務内容など理想の就職先としては望めないと思っています。患者層、費用、人手など様々な問題点があるからこそ難しいとは思いますが、大館に戻っても成長出来ると思えるほどの環境、自身の力を発揮したいと思えるほどの魅力を整えて頂けたらなと思います。
- ・若者が集まるような店(コーヒーチェーン店等)があれば大館市内で遊ぶ人が増え、地域が活性化すると思います。

また、有名企業の工場を誘致したり、研究所をつくったりすると、大学を卒業した後に大館市に戻って働こうと思う人が増えると思います。

大好きな大館を離れて大学生生活を送ってみると、やはり大館には遊ぶ店やスポーツ施設が少ないと感じました。多くの人がスポーツに触れやすい環境をつくることも大事だと思います。

- ・秋田県や大館市には進学先が少ないと思います。(大学・短大・専門学校等)高校卒業後の進路も地元で選べるようになるといいと思いました。
- ・大館市では大学、大学院卒業後の就職先が少なく、いざ地元で働こうしても出来ないのが現状である。製造、設計業の企業の充実を希望したいが、秋田県全体が似たような状況で困難であり、市区町村単体で対応できる話ではないと思われる。同じような現状を抱える北東北で地域政党が生まれ、東北の企業誘致に関連する法案や政策の提言ができれば考えることがある。
- ・まずこのアンケートの性別欄が男女だけじゃなくなることが必要だと思います。
- ・就きたい仕事は航空業界なので、大館市では無理。

他に就きたい職場や遊び場が大館市にはない。もっと若者が居やすい街にして欲しい。

Q13. 保護者の方や後輩、地域の方へのメッセージ（一部抜粋）

- ・地元で素晴らしい教育を受けたことがきっかけで今教員を目指しています。将来は地元に戻って教員をしようと考えているのでその時はよろしくお願いします。
- ・ふるさと便ありがとうございました。たくさん美味しいものを食べて立派に成長します。
- ・この度は素敵な学生支援ふるさと便をありがとうございました！昨年から大変な日々が続き、会いたい人にも会えず、行きたいところにも行けないという不自由な生活になりました。しかし、学生支援ふるさと便を通して、1人じゃないこと、誰か支えてくれる人、応援してくれる人がいることを感じる事ができました。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、地元を離れた同級生達にはしばらく会えていません。ですが、彼らのもとにも大館市学生応援ふるさと便が届いたのかなと思うと、地元のつながりを感じて嬉しくなりました。ありがとうございました。
- ・秋田県も大館市も大好きです。県外に出ても、故郷をととても誇りに思っています。
- ・いつも気にかけてくれてありがとう。離れてから家族の有り難さ、友人の大切さを改めて感じました。地元に戻ったらたくさん遊ぼうね！
- ・日々の生活では食べるものに変化がなくマンネリ化しがちであるが、地元の味を届けてもらえるのはとても嬉しい。コロナ収束あともこの活動を続けていただければ、地元の温かさに触れるいい機会になると思う。
- ・地元を離れて一人暮らしをしてみると、親の有り難さ地元の住みやすさを身にしみて感じています。地元を離れても大館をいつも思いそして大学を卒業した際には地元で働き大館市民の皆様の力になりたいと思っています。その為に日々努力しています。是非ともその際にはよろしくお願いします。
- ・大館の発展を願っています。
- ・ママとおじいちゃんいつまでも元気でいてね。おじいちゃん働きすぎ、ママ動こう。パパお酒飲んでもいいけどゆっくりね。
- ・この地域、この家族のもとに生まれ育つことができて本当に心から感謝したいです。今度は地元就職して医療職として少しでも恩を返していければなと思っています。
- ・このコロナ禍の中、なかなか地元に戻省できず、寂しい気持ちでたくさんですが、こうして『大館学生応援ふるさと便』で、少しでも大館を感じれたこと、とても嬉しく思います。終わりが見えなく大変な時期が続くと思いますが、皆さんで力を合わせて、大館をさらに盛り上げていきましょう！両親にもとても感謝しております。親孝行できるように、少し大館とは距離はありますが、良い報告ができるよう、大学生生活楽しみながら頑張ります。私は地元大館が本当に大好きです。

- ・県外に住む私たち学生に対してこのような支援をして下さることに感謝し、これからも学業に励みたいと思います。
- ・大館に残ることが、最も地元貢献になると思います。しかし、大館を一旦離れることで客観的に、俯瞰して大館を見直すことができるようになることを実感しました。そこで気づく大館の良さは、唯一無二のものが多く、新たな発見になると思います。1人でも多く大館のファンを増やせるように、私も周りの友人などに大館の魅力を伝えていきたいです。
- ・離れてわかる地元の良さ！帰省の予定が出来ただけで、日々の頑張る理由になってます！
- ・コロナ禍でも県外への進学を了承してくれた親に感謝です。まだまだ予断を許さない状況ですが、自分が叶えたい夢のために、出来ることにはたくさんチャレンジしましょう。支えてくれる人はたくさんいます。地元に戻った時の地域の方々の温かさが本当に好きです。地元が1番だと思います。
- ・「帰れる場所」、ふるさとが大館で良かったです。大館に貢献できるよう、今は勉強に励みたいと思います。帰った時には、あたたかく迎えてください。
- ・ふるさと便、すごく嬉しかったです！秋田の味を思い出しながら地元から離れた場所でもコロナに負けず頑張ります！

令和３年度大館市学生応援ふるさと便（第２回）

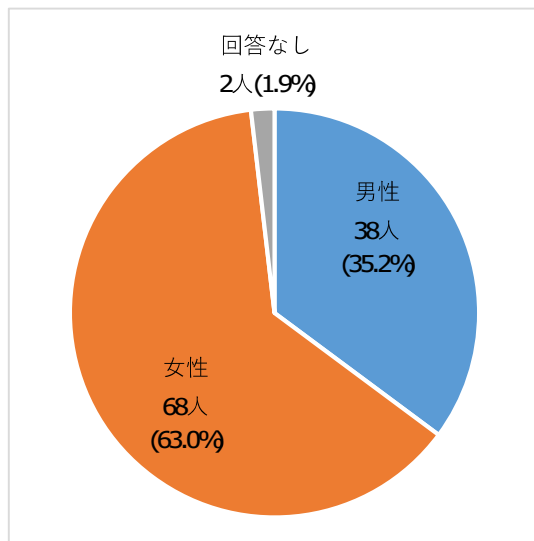
アンケート 集計結果

○実施方法 郵送またはインターネットによる回答

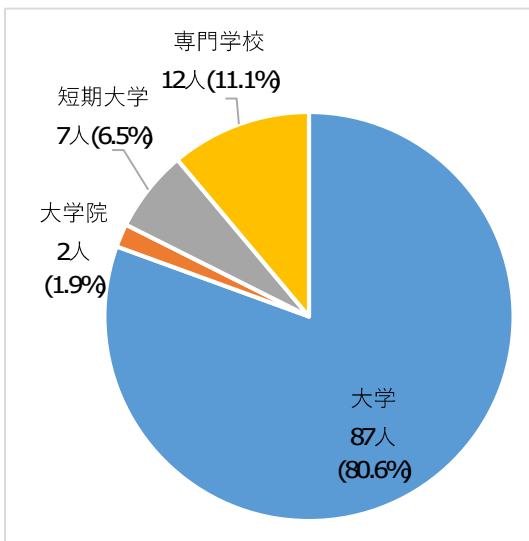
○対象者数 935 人

○回答数 108 人（回答率 11.6％）

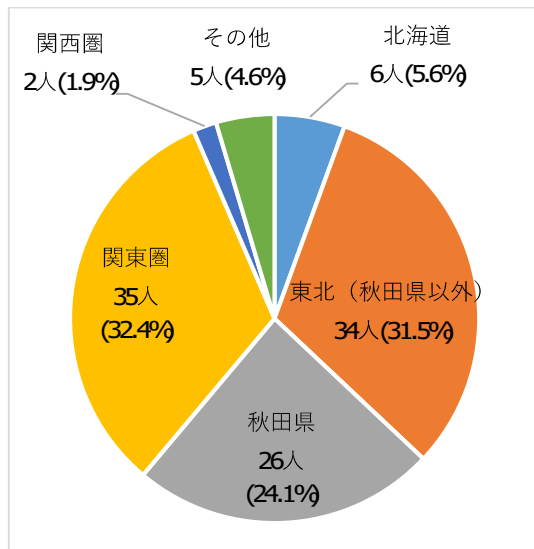
Ｑ１．性別



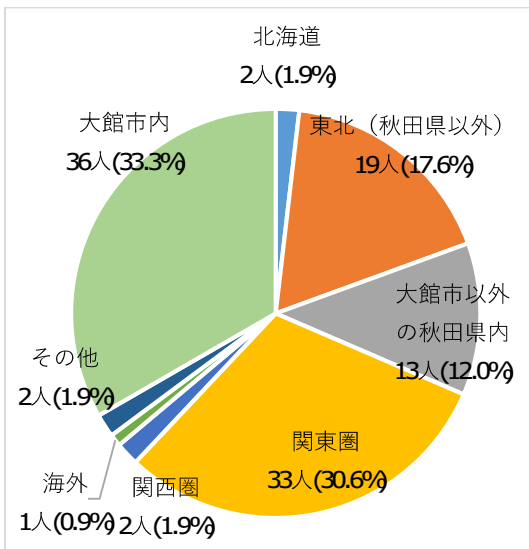
Ｑ２．進学先



Ｑ３．居住地

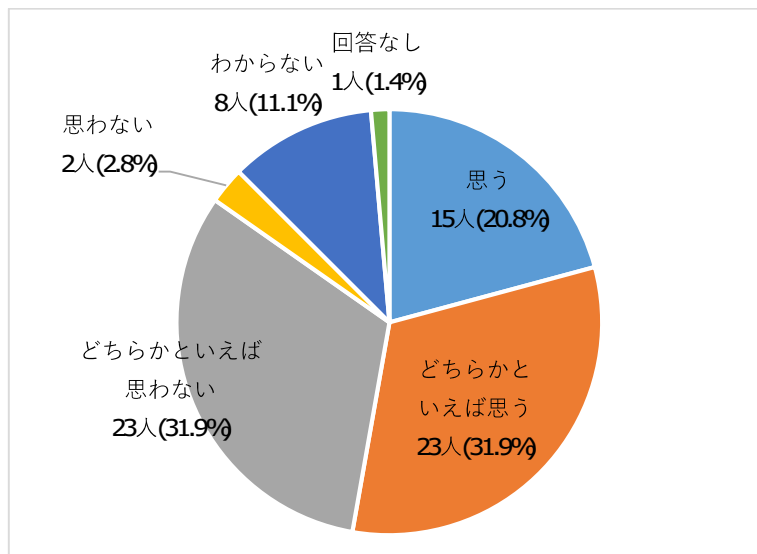


Ｑ４．卒業後の居住希望先



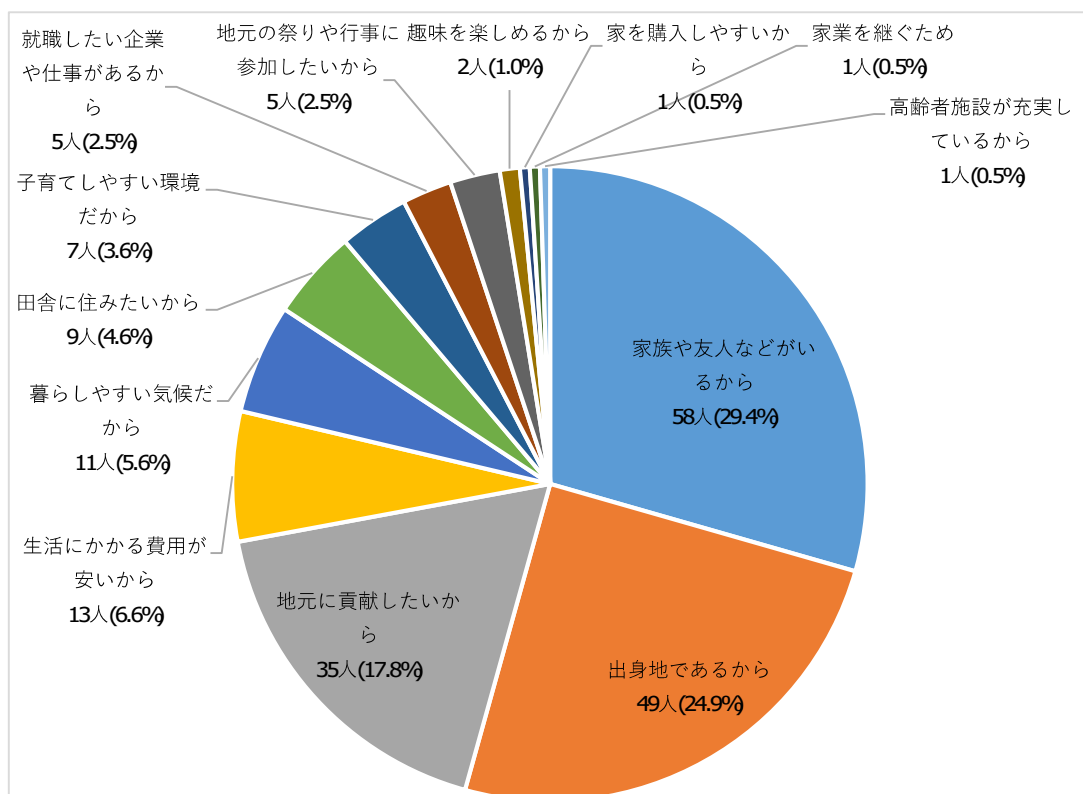
<【Q 4. 卒業後の居住希望先】で「大館市内」以外を選んだかたに聞きます>

Q 5. あなたは将来、大館市に住みたいと思いますか。



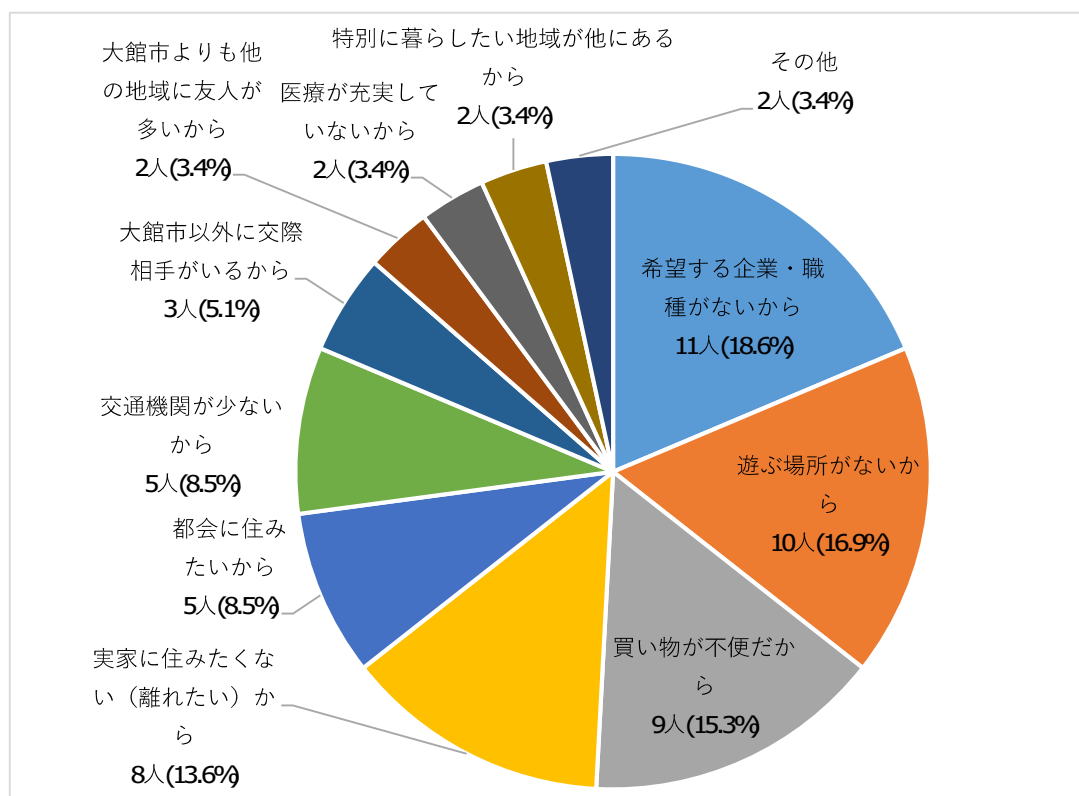
<【Q 4. 卒業後の居住希望先】で「大館市内」を選んだかた、または【Q 5. 将来大館市に住みたいと思うか】で「思う」、「どちらかといえば思う」を選んだかたに聞きます>

Q 6. 大館市に住みたいと思う理由（3つまで選択）



<【Q 5. 将来大館市に住みたいと思うか】で「思わない」、「どちらかといえば思わない」を選んだかたに聞きます>

Q 7. 大館市に住みたいと思わない理由（3つまで選択）

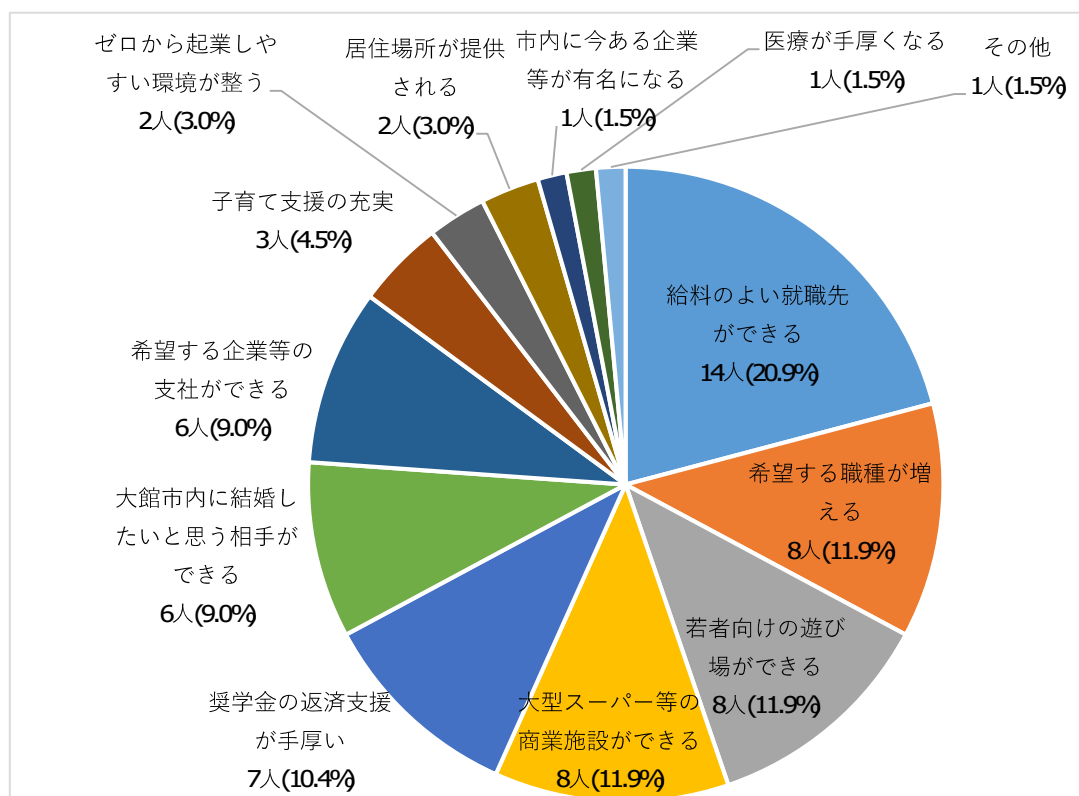


【その他の内容】

- ・雪かき作業が面倒だから
- ・人と繋がる機会が少ないから

<【Q 5. 将来大館市に住みたいと思うか】で「思わない」、「どちらかといえば思わない」を選んだかたに聞きます>

Q 8. 何が実現すれば大館市に住みたいと思うか。(3つまで選択)



【その他の内容】

- ・市の都市計画関係に魅力ができる

Q 9. 大館市の人口減少を抑制するためのアイデアや意見（一部抜粋）

- ・若者にとって趣味を存分に楽しめたり、就職に有利だったりといった魅力を感じるものを増やしていく。高齢社会を支えるための若者を呼び込むという認識ではなく、これからの未来を開いていくための若者の流入を増やしたり、大館に残ろうと思う人を増やしたりする。また、人口減少抑制のための対策を取っているときに情報を調べてもらうのではなく、積極的にアピールする。
- ・空き地が多いため、ショッピングモールや娯楽施設など作る。
- ・移住候補先に挙がるような PR が必要だと思います。伝統や文化の情報より、雇用や休日に市外から人が来たくするような商業施設、ある程度の利便性のある公共交通が必要だと思います。雇用に関しては就職難と言われる保育士等はいかがでしょうか。コストはかかりますが、一定の注目は集められるかもしれません。パーク&ライドもコンパクトシティ化のためにはなるかと思います。住民ニーズや市内移住意向の調査が必須かと思います。
- ・遊び場となる所を作る。色々な美味しいご飯屋さんを作る。
- ・市内に働ける場をつくること。娯楽施設や子供が遊べる場をつくること。雇用状態を見直すこと。
- ・フランスの少子化対策を丸パクリして、全国に秋田の政策をアピールする。テレビとか YouTube とかに。人の目がつきそうなところに。
- ・子育て支援が整っていて、幅広い進路選択ができる環境になればいいと思います。
- ・お金の出費が多い多子世帯に何か対策を考えてみてはどうでしょうか。
- ・他県にいかないとなような店を大館市にもオープンさせて、買い物や人々が楽しめる娯楽施設をもう少し充実させて若者が流入してくるようになりたいと思う。
医療施設も診療科によって偏っているので都会と地方とで医療格差が出ないように医療も充実させるべきだと考える。
- ・何かシンボルとなるものをつくる。
- ・あらゆる場所に Wi-Fi を設置する。加えてその場所で食を提供し、ノマドワーカーが滞留する空間を作る。大町商店街をメインとし、仕事作業のためのカフェ的な空間の他にも店を構える。例えば大館は食に関する強みがあるので、食材のアレンジにより利用者の食に対する選択肢を広げる。留まりたいと思わせる。これらサービスの展開の実行者の人材として中高生、高齢者を利用する。各種支援等のアプローチをし、活躍の機会を作る。
- ・全国的に展開している飲食店や商業施設をもっと増やしてほしいです。
- ・有名な企業の支店をつくる。

- ・市民にとっては日常的で、見逃してしまっているが、他の人にとっては珍しく羨ましい大館の魅力をまずは市民自身で再発見、再認識し、将来進学や就職で地元を離れた人がその魅力を伝播しながら、いつかは戻って来たいと思えるようにする。そのための地域活動や地域密着型教育の充実を図る。
- ・都会からの農家移住的なものを支援する動きが今増えていると思うのでそこらへん促進するといいかも。
- ・もう少し働ける場所が増えればよいと思う。 観光施設が増えると来てくれる人も多くなると思う。
- ・全国的に知名度のある特色豊かな大学を作ると共に、その卒業生を確保できる有名企業を誘致する。
- ・医療体制の充実化。高齢化が進んでいるため健康予防に力を入れて介護側の負担を軽減と健康寿命を伸ばす。また、リハビリの重要性を検討して活発にしたらいと思う。子育て支援の内容を全面的にアピールする。
 娯楽が少ない地域であるため学校周辺か大館駅周辺に増やす。
 また商業地区がほぼ二分化されているため利用しづらい。解決するには2つをつなぐ部分も商業地区とするか、統合すればよいと思う。
- ・若者が職に就いて大館に腰を据え、次の世代となる子供が育つ環境作りがやはり一番大事なのかなと思う。全国に発信していける企業のアピール、まずは地の利を生かして秋田市・弘前市などの人口が多く比較的近い都市に就職に関する情報をどんどん流していくようなシステムを確立できれば…
- ・大館市街地は店舗や病院等が充実しており、生活に不便がない。また米を始めとした農作物が豊富で、秋田犬やきりたんぽ、日本酒といった強みもある。そのため、まず秋田に興味を持ってもらい、足を運んでもらうことが大切だ。秋田犬に関しては国内外からの知名度も高く、You Tube や Twitter での情報発信も行っていると存じている。今後は若年層の利用率が高い TikTok の利用により知名度の向上が図れると考える。
- ・高齢者又は子供たちがあそべる所や気軽に利用できる場所があったらいいなあ!! ラーメン、食事が気軽に食べれるような所 (5~10 件集まっている) テイクアウト街道もあったら OK
- ・高齢者のための施策だけでなく、男女平等やあらゆる差別の解消のために動くことが必要だと思う。
- ・駅前にテナントもしくはスーパーなどで活気を取り戻したい。イベントをふやす。

Q10. 保護者の方や後輩、地域の方へのメッセージ（一部抜粋）

- ・大切な故郷に恩返しをするために、日々頑張っています。
- ・大館の良さがもっと全国へ広がり、知名度が上がるよう学校の友達や知り合いなどに自分からPRしていきたいです。
- ・いつもやさしく見守って支えてくれてありがとうございます。これからも元気に暮らしてください。
- ・大館市はとても素敵な町です。この町に生まれ、育つことができとても幸せです。今度はこのお世話になった地域の方々、家族、この町へ恩返しとして地元で働きたいなと思っています。これからもよろしくお願いします。
- ・おいしい食材、ありがとうございました。
- ・いつもありがとうございます。より勉学に励み、地域に貢献できるように頑張ります。
- ・沢山の愛情がつまったふるさと便ありがとうございます！
私が現在住む関東にも寒い風が吹いて来ましたが、今回のふるさと便でもあたたかい愛情を感じました。大館に住む方々がすぐ近くに感じられて嬉しかったです。
- ・大館から離れた地で地元の特産品やきりたんぽが食べられるのが本当に嬉しいです。ありがとうございます。
- ・最近、大館の社会が賑やかになっている気がします。市民の皆さんがそれを利用していかどうかは分かりませんが、おそらく、社会の動きを利用し考えて行動することで、もっとももっとも、暮らしは楽しくなると思います。幸あれ。
- ・中高生のときは地元から出て行きたいと思っていましたが、今では地元に戻って恩返しをしたいという気持ちが大きくなりました。いずれは地元に貢献できるように勉強頑張ります！
- ・いつか故郷の大館に戻って、大学・大学院での修学を活かして少しでも恩返しをしたいと思っています。
- ・長らく大館市に帰れなかった期間を経て、改めて家族やふるさとのありがたさを感じました。いつも支えて下さり、本当にありがとうございます。
- ・地元を離れてわかることは、大館は素晴らしい土地であり、人がいるということです。普段何気なく生活する場が、実はとても魅力的であることを実感します。どのような形であれ大館に恩返しができればと思います。
- ・今まで育ってきた大館市を離れてみると良さに気づくことができてすぐ帰りたくなります。すごく温かい地域で育ったんだと思うと感謝でいっぱいです。いつも地元を恋しく

思うくらい大館市が好きです。

- ・後輩達は他地域で学んだことを生かして大館を活性化するために頑張らしましょう！私も技術を磨いてから大館で活躍したいと思います。今は何にもないと思うかもしれませんが、私たちが行動することで変わることも多くあります。
- ・全く異なる場所で生活をしているにも関わらず、自分を含む学生のために身を案じてくださる保護者の方々と、大館出身の全ての学生に予算を削ってくださる市に、感謝の思いで頭が上がりません。卒業後に大館に落ち着くことは保証できませんが、大館出身として誇りを持てるような人間力をこれから身につけていきたいと感じました。
- ・大学の友人が地元ではないところにも関わらず、大館市に（秋田犬を目当てに）遊びに行ったと聞きました。そのような話をきいて、私も嬉しくなりました。大館の良さが他県出身の友人に広がっていくことが実感できた出来事でした。年末は地元に戻りゆっくり過ごしたいな♪
- ・両親他、じーじ、ばーばにはとても感謝しています。
- ・コロナも落ち着いてきて、安心して地元に戻り、親や友人に再会できる日が近くなってきているような気がしています。コロナに負けずに元気に生活しましょう。
- ・地元のものを食べる機会が得られるのがとても嬉しいです。ありがとうございます。
- ・この度はふるさと便を送っていただきありがとうございます。きりたんぼを始めとした、慣れ親しんだ地元の味を楽しみながら、離れた家族とのオンライン夕食に花を咲かせました。時間や距離といった壁を超えて心にゆとりをいただく機会をありがとうございます。
- ・ふるさと便を送っていただき、ありがとうございます。大館の懐かしい味を楽しむことができました。

公共交通等維持支援事業費補助金（車両維持補助）のアンケート結果

補助対象 17 社回答

○補助金の用途（複数回答）

- ・ 車両維持費として（燃料費や車検料等）・・・14 社
- ・ 感染症対策費として（除菌スプレーやマスクの購入費用等）・・・8 社
- ・ その他 システム導入費用、代行自動車保険、給料など・・・3 社

○補助金の効果について

- ・ 効果はあった、まあまああった・・・17 社

理由（抜粋）

大幅な減収が続いているため、とても助かった。

閑散期等でもエンジンをかけて待機しているため、ガソリン代高騰による影響がとても大きく、補助金の交付は助かっている。

感染症対策に活用することで、利用者に安心感を PR できた。

稼働がなくても交付されるため、コロナ関連の助成金で 1 番効果が高く、おかげさまで車両の数を著しく減らすことなく済んだ。

- ・ 効果は無かった、あまり無かった・・・0 社

○補助金に対する要望

- ・ 来年度もこの補助金を実施してほしい。(9 件)
- ・ 補助金はとても助かった。(2 件)
- ・ 提出書類の多さに苦勞している。この補助金が続くのであれば簡素化してほしい。
- ・ 休車中の車両に対しては対象外であったが、いつでも休車解除できるよう休車中でも任意保険や自賠責保険を維持しておくなど費用は掛かっているため、運輸局に登録している車両全てを補助対象としてほしい。

貸切バス利用促進事業費補助金のアンケート結果

4社中4社回答(秋北バス(株)と秋北タクシー(株)は窓口が同じであるため、まとめて回答)

○補助金の効果について

- ・効果はあった、まあまああった・・・4社

理由(抜粋)

- ・昨年度に引き続き、市内小学校のスキー授業の台数増にての運行につながった。
- ・2月は県の助成金の対象期間外のため、唯一の貸切バス助成であった。
- ・老人クラブ団体などの市内～温泉地への送迎バス活用にも役立った。
- ・秋田県の同種の補助金と併用することができ、利用者の負担が格段に低くなり、バス利用の機運の高まりにつながった。
- ・補助金により、利用者負担が少なくなった分で、1回利用の予定が2回利用となったこともあった。

- ・効果は無かった、あまり無かった・・・0社

○補助金に対する要望

- ・来年度も是非制度を継続してほしい。
- ・来年度は既に一般団体等からの問い合わせが増えるなど、コロナ禍以前にあった団体に復活の兆しがあるため、来年度も是非制度を継続してほしい。
- ・バス利用者から多くの感謝の声をいただいています。来年度も同補助制度の継続をお願いしたい。
- ・発着のいずれかが大館市で利用可となることで、利用しやすくなった。

貸切バス利用促進事業費補助金 R 3 実績

事業者		秋北バス	秋北タクシー	さくら観光	つばさ観光	合計
配分額		1,687,500	375,000	748,300	1,502,200	4,313,000
5月	件数	1		3	9	13
	助成額	23,600		38,800	407,300	469,700
6月	件数			7	12	19
	助成額			94,200	497,400	591,600
7月	件数	2	3	7	10	22
	助成額	51,400	58,800	106,700	357,300	574,200
8月	件数	1	1			2
	助成額	24,700	27,500			52,200
9月	件数	1	1	5		7
	助成額	25,800	20,600	91,300		137,700
10月	件数	11		3	4	18
	助成額	330,400		55,500	50,500	436,400
11月	件数	6	1	2		9
	助成額	107,200	33,000	75,900		216,100
12月	件数			5		5
	助成額			52,900		52,900
1月	件数	39		1	4	44
	助成額	783,200		12,100	137,400	932,700
2月	件数	3		4	1	8
	助成額	51,200		67,000	52,300	170,500
計	件数	64	6	37	40	147
	助成額	1,397,500	139,900	594,400	1,502,200	3,634,000
残額		290,000	235,100	153,900	-	679,000

予算額 4,313,000

残 679,000